

# 次期総合計画タウンミーティング（中川区） 開催報告

1. 日 時 : 平成 30 年 10 月 17 日（水） 18 : 30～20 : 32
2. 場 所 : 中川区役所講堂
3. 出席者 : 河村市長、眞野中川区長、総務局松雄企画調整監、総務局難波企画部長、  
総務局鈴木企画課長
4. コーディネーター : 加藤 栄司氏（（一社）地域問題研究所調査研究部長）
5. 参加者 : 94 名
6. プログラム
  - (1) 開会
  - (2) 市長あいさつ
  - (3) 名古屋市次期総合計画中間案の説明
  - (4) ご意見・ご提案の聴取
  - (5) 閉会

## 7. 発言の記録

### ○市長あいさつ

#### 【市長】

- ・よく来てちょうだいてありがとうございます。
- ・若干涼しなっただけでしたが、まあ今日もお願いいたします。
- ・連絡がちょっとありまして。冒頭に、例の KYB の建物用の免震・制振装置オイルダンパーの検査データ改ざんについて、皆さん不安に思ってみえるので報告してくれということでございますので、ご報告いたします。
- ・これは正確に言ったほうがええんで、文章で言いますと。
- ・本市の所有している施設については、これまでに名古屋市役所本庁舎、それから名古屋市役所西庁舎、それから名古屋市科学館理工館・天文館、それから東部医療センター新病棟、これは建設中でございます、の 4 施設で対象製品の設置を確認しております。区役所、学校については、免震・制振装置は設置されておられません。その他の施設についても現在確認中であり、今後、設置が明らかになった場合には市民の皆様には速やかに情報提供します。
- ・KYB において相談窓口が設置されているが、本市においても市民の皆様からの相談等を受け付ける相談窓口を設置しております。これは、住宅都市局建築指導部監察課、電話は 052-972-2936、972-2937 ということでございますので、ご不安な方はぜひ電話してください。
- ・今後の対応ですけど、KYB が大臣認定等の内容に不適合な製品については交換する方針だと聞いており、当事者に対して適切な対応を求めていくと。それから、特定行政庁である名古屋市としては、KYB に対して、市内の民間所有物件の情報についても迅速かつ正確な情報提供を要請していきたいということで。さっきがた張ってあるのを持ってき

とったけどな、五十何箇所かあったんだ。国交省が別個に発表しておりまして、市内に別個にそのぐらいはあるという。60 だったか、申しわけない。張ったるのを持ってきとった。ということでございまして、これ以上でございます

- ・あと、ある意味、今回いろいろあると思います。これ、一応皆さんのご意見を賜るということで、ナショナルミニマムというか、最低限こういうのをやっていこうということをやるとということでございまして、決定したわけでもありません。わしは言いたいことは幾らでもあります。それとはまたちょっと別ということになっております。ぜひお気楽にご意見をいただけたらと思います。
- ・中川区は中川運河がやっぱり皆さんのシンボルだそうですから。あれ、喫水が浅いもんでねあそこは。だで、例えばボートレースなんかやると、どれりゃええだろうと、国際的なやつ。喫水が目の前に行きます。
- ・名古屋駅の近所から来ますと、きれいに見えますわねこれ、最近ぼつぼつうみやあコーヒー屋もできまして、わしもたまに行きますけど、さらにとということですけど。
- ・この間何だったかあれ、ボラだないけど、40 万匹ですかコノシロ。コノシロが 40 万匹も死にましてですね、ちゃんと供養しろ言っとるんですわ。水がきれいだきれいだとかいう話よりも、そりゃあ恥ずかしい話だでって。どうやって数えたかようわかりませんが 40 万匹死にました。
- ・名古屋港は 7 兆円貿易黒字を出しておりまして、そういうところですね、こういう悲劇のことってない、コノシロさんに申しわけないやないかと。近日中に供養やると言うてますけど。まずそれをやらんことには、口先だけきれいにするって言ったってだめだ。やっぱり心持ちをそういうふうに向けんとと思っております。
- ・以上でございしますが、よろしく願いいたします。

## ○ご意見・ご提案の聴取

### 【コーディネーター】

- ・皆さん、こんばんは。
- ・お疲れのところ、お集まりいただきましてありがとうございます。
- ・私は、コーディネーターを務めさせていただきます加藤と申します。よろしく願いいたします。不慣れなところもございしますので、皆様方の協力のもとで、限られた時間ではありますが、できるだけ多様な方から、多くの方からご意見、ご質問等お受けしたいと思っておりますので、進行のご協力のほう、よろしく願いいたします。着座させていただきます。
- ・早速進めてさせていただきたいと思っております。
- ・これより、名古屋市次期総合計画中間案の皆様のご意見、ご提案をいただきたいと思っております。先ほどお手元の資料を確認しましたがけれども、映像で流した内容は、今日のお手元の「NAGOYA をつくろう！」の資料に集約されていますので、近くに置いていただき、先ほどの映像を思い出していただきながら、そして時々これをご覧になってもらえたら、映像の内容を思い出していただけるかと思っております。
- ・これから進め方について簡単にご説明いたしたいと思っております。

- ・本日の進め方ですが、幅広く意見をいただくために、テーマによって3つのパートに分けてご意見等を伺いたいと思っております。具体的には、この「NAGOYAをつくろう！」の冊子の5・6ページをごらんください。下に小さくページが振ってありますけれども、ここには名古屋市が実現を目指す将来のまちづくりの姿が、「めざす都市像」として掲げられております。
- ・まず、5ページ目のところに都市像1ということで、「高齢者も障害者もみんなが元気！」と書いてあります。「人権が尊重され、誰もがいきいきと暮らし、活躍できるまち」。都市像2ということで、「安心して子育てができ、子どもと若者が豊かに育つまち」でございます。テーマごとに区切りながらご意見をいただきたいと思います。まず最初、都市像1、2について4名ほどの方からご意見等を伺った後、このテーマについて市がまとめてコメントいたします。
- ・同様の流れで、2つ目のテーマ、都市像3、4について同じように進め、3つ目としましては都市像5、それと次期総合計画中間案全般についてのご意見等を伺いたいと思っております。
- ・今申し上げたように3つのパートに分けながら、何人かお話を受け、受けたものについて市からコメントをするという進め方にしていきたいと思っております。
- ・よろしかったでしょうか。
- ・ご発言するにあたりまして、皆様に4点ほどお願いがございます。
- ・まず1点目は、挙手をお願いしたいと思います。私が合図しますので、挙手いただいて、私が全体のバランスを見ながらご指名いたします。そして、指名した方に係の者がマイクをお持ちしますので、はっきりと聞き取れるようにご発言ください。時々早口になってしまうケースもあるかと思っておりますけれども、できるだけ聞き取りやすいように、マイクを通してお話しいただくことが大事かと思っております。
- ・2点目のお願いは、お名前、お住まいをおっしゃってからご発言をお願いしたいと思います。お住まいというのは、細かい住所は結構でございます。場合によってはほかの区から来られている方もいらっしゃると思っておりますので、そういう方は区の名前。中川区に住んでおられる方であれば、例えば、学区の名前などを言ってもらう程度で結構でございます。
- ・3点目です。ご発言が終わりましたら、係の者にマイクを一旦お返ししてくださいませ。
- ・4点目です。お一人3分以内のご発言でお願いしたいと思います。というのは、できるだけ多くの方、多様な方から多様なご意見を頂戴し、よりよい計画としていきたいと思っておりますので、言いたいことがいっぱいあるかもしれませんが、3分以内でおさめていただけるといいなと思っております。
- ・ここには書いてございませんけれどももう1点お願いしたいのは、これから都市像1、2についてまずはご意見を伺いますけれども、都市像1のどこに対するご意見あるいはご質問なのかということをおっしゃっていただきたいと思います。都市像1の、例えば高齢者についてというように冒頭に言っていただくと非常にわかりやすい。「何々区の誰々です」ということで自己紹介いただいて、「都市像1の高齢者のことについての意見を申し上げます」というような感じで言っていただくと、周りの方も聞いていて、この方は高齢者のことについて発言しているな、あるいは子どものことについて発言し

ているなということがすぐわかると思いますので、ご発言の際は工夫していただけるとありがたいと思います。

- ・今回、もちろん皆さんお一人お一人が疑問を投げかけてそれに対してお答えするという場ではありますけれども、こうやって大勢集まった方々全員が、この計画の中間案の内容についてご理解いただく場でもあると思いますので、皆さんにわかりやすく質問していただいて、皆さんにわかりやすく回答するよう、市も工夫していくことが大事だと思っております。
- ・それでは、1巡目ということで、都市像1「人権が尊重され、誰もがいきいきと暮らし、活躍できるまち」と、都市像2「安心して子育てができ、子どもや若者が豊かに育つまち」についてご意見を頂戴したいと思います。
- ・よろしかったでしょうか。

#### 【1人目（中川区）】

- ・私も新しいまちづくり、住みやすいまちづくりには大賛成ですので、その立場から意見を述べさせていただきます。

#### 【コーディネーター】

- ・都市像はどちらですか、1ですか、2ですか。

#### 【1人目】

- ・福祉の実現、やさしい福祉の実現ということは1になりますね。
- ・今、名古屋市は財源難を口実にしたサービスの削減が強行されております。この中川区だけでも、富田図書館、生涯学習センターの民間委託、はとり幼稚園の廃止、これも全て財政難を口実でやられておりますが、この根源にあるのは、やっぱり税金の無駄遣いではないか。だから、住みやすい名古屋にしていくためにも、税金の無駄遣いは絶対にやめるべきだと思います。
- ・その無駄遣いの1つとして、ボストン美術館が閉館されました。当初入場者数が33万人との思惑が外れたんですね。16万人で推移して年間5億円の赤字と。この始末はどこがどうしてとるのか。絶対にこの始末を市民に押しつけないようにしていただきたいが1点。
- ・平成のレプリカと言われる名古屋城の天守閣の木造化。このボストンの教訓を生かして、絶対に破綻しないという根拠を示すべきではないか。
- ・市長さんも、市民の熱意だとか選挙に勝つためのことを、市民に責任を押しつけるようなことを言いますが、こんな根拠ではなくて、将来破綻したら誰が責任をとる。絶対にその破綻を市民に押しつけるべきではないと思うんですが、破綻しないというその根拠を示すべきだと思います。
- ・以上です。

#### 【コーディネーター】

- ・ありがとうございました。

- ・次の方、いかがでしょうか。後ろの方の方、ご発言をお願いします。

## 【2人目（中川区）】

- ・都市像2の子育てについてお話しします。現在私の娘、小学校1年生になります。学童保育、トワイライトについてご相談があります。
- ・私の住む学区では、今年度から学童保育所が閉鎖されました。名古屋の学童保育は完全父母運営で、父母の負担が大き過ぎることが理由の一つと聞いています。例えば、運営会議が毎回夜中の12時を過ぎるとかいったことが現状としてあったようです。私のうちは共働きなので学童を頼りにしていたんですが、なくなったということで、1時間勤務時間を短縮して、今トワイライトに通わせていただいております。
- ・トワイライトも、指導員さんたちがいろいろ努力していただいてイベント等も多くしていただいているので、学校終わりの放課後としてはものすごく楽しく行っております。
- ・ただ、夏休みとかの長期休暇になると、私の住むトワイライトでは外遊びが一切禁止になっているので、夏休み中丸1日教室に閉じ込められた状態になります。これはさすがに子どもたちに負担が大きいですよ、行きたくないと言います。実際に、長期休暇のときは、1年生でも2年生でも、トワイライトに行かずに1人で過ごす子どもがいるとも聞いています。
- ・この件について、名古屋の学童保育、まず父母運営をどうにか市が運営していただけないか。委託でもいいのでできないか。
- ・できれば、トワイライトではなく、校内で放課後、学童として運営していただければと思います。トワイライトのいいところは残して、市民参加型の学童ができればいいなと思っています。東京とか大阪とかで、放課後、アフタースクールとして実際にされているところもあるようなので、ぜひこちらをご検討いただければと思います。
- ・ただ、仮にできたとしても、それは先の話になると思います。私たちは今、現状困ってしまして。夏休み中トワイライトに預けるのは厳しいと思ったので、今年の夏休み、私は中川児童館の中にある留守家庭クラブという学童を利用させていただきました。
- ・この学童のおかげでどうにか楽しく過ごさせていただいたんですが、この児童館の中の学童が今年で終了予定と聞きました。その理由が、児童館内の学区の小学校がトワイライトからトワイライトルームに移行したためと聞いています。
- ・トワイライトルームは夜7時までということですが、トワイライトルームになったとしても、長期休暇はやはり1日中教室にいるのは子どもたちにとっては酷だと思っています。トワイライトルームができたとしても、児童館内の学童、留守家庭クラブは存続をお願いしたいと思います。
- ・留守家庭クラブに通うのは、ランドセルを背負ったまま学校帰りに行くことが条件になっているんですが、学校に聞いたところ、学区外になると留守家庭クラブに通うことは禁止している。放課後学区外に直接行くのは禁止となっているので、その辺、児童館と小学校との連携をとっていただきたいと思っています。
- ・わかりにくいですが、以上になります。

## 【コーディネーター】

- ・わかりました。
- ・すみません、時間を切ってしまいました。
- ・そちらの方いきましようか。どうぞ。

【3人目（中川区）】

- ・これとって困っていることはないですけども、災害ですね、命にかかわることですから、インフラをきちんと強化してほしいということで。市も盛んに下水道の強化だとか電線の地中化とかいろいろやっていると申しますけれども、災害が来るということで私も非常に怖いものですから、その辺の。

【コーディネーター】

- ・すみません。それは都市像3なので、また後でよろしいですか。

【3人目】

- ・今、1と3ですね。

【コーディネーター】

- ・1と2です。1と2に関連することに絞って、ご意見・ご質問をお願いします。

【3人目】

- ・ありますので、質問させてください。
- ・市長に非常に感謝しているんですけども。敬老パスが5,000円のところを1万円にするとかいうことで値上がりするんだということで、市長がとめていただいて。年寄りが外へ出てかんくなるということで。これについては感謝していて、よいしょするわけじゃないですけども、非常に好きです。
- ・今日も非常に疲れてみえるけれども頑張ってみえるので非常に好きで、議会とけんかやったり、非常におもしろい人だなということで。
- ・政治なんていうのは同じことなんで、ああいうことが必要だなと思います。
- ・市長があちこちのイベントでパフォーマンスをやって、あれも非常にメディアにとってはうれしいと思いますので、どんどんやっていただいて。
- ・よいしょするわけじゃないですけども、市長は本当に政治家だと思います。地元の、市民の声を代弁してくれる。官僚が生ぬるいことを皮肉って言うてみえるから、非常にすかつとする。
- ・そういうことで、済みません、これとは関係ないことですけども、非常に市長のことが。

【コーディネーター】

- ・よかったですか。
- ・どうもありがとうございます。

【市長】

- ・サンキューベリーマッチ。

#### 【コーディネーター】

- ・どうぞ。

#### 【4人目(中川区)】

- ・長くなりそうなので、(提出した文書の) 補足分だけご一読いただければと思います。お願いいたします。
- ・私は42年間中川区で育ってまいりました。名古屋と今住んでいる町にはかなり愛着があります。
- ・私が今回参加しましたのは、めざす都市像1の障害者の部分と都市像2子どもや子育て、教育についての部分でお願いしたいことがございまして、参加させていただきました。
- ・私がお願いしたいことは、1番目が、支援級で希望する学級には補助教員を必ずつけていただきたいです。
- ・6歳の1年生の子どもに発達障害児があつて、支援級に通っております。今、子どもが在籍しているクラスは、1クラスに対して1年生4人、5年生1人で、一見手厚いようには見えるんですけども、何分問題を抱えた子どもたちばかりですので、何かトラブルが発生して、例えば教室から出てしまうと、1人しか先生がいないと、ほかの子どもたちは放置されてしまつて、その間、誰もいないため何か起こったときに対応できていないのが現実です。
- ・また、実際あつたんですけども、先生が1人のため、何か問題が発生してその対応に先生がいらいらされて、例えば精神年齢が低い支援級の子どもたちにどなつたり。万が一体罰が行われたとしても、支援級の子どもたちは、そのことを親やほかの先生に訴えることができない子どもたちばかりのため、問題の隠蔽にもつながります。補助がついていただければ解決するのにと歯がゆく思つておりまして、保護者で早急に複数の教員で見てほしいと再三申しているんですけども、人手がないから無理とのことで、困つた状況が続いています。
- ・補助教員は定員があるので、この小学校は当たらなかつたので補助教員はつけられなかつたという説明がありまして、校長からも実際、自分の力では補助を増やすことは無理なので、権力のある人に直接訴えてと言われまして、このタウンミーティングの参加を思ひつきました。
- ・2番目です。発達障害児にも学校生活介助アシスタントを希望者にはつけていただきたいです。
- ・発達障害児は指示が通りにくく、全体指示が届かない子どもが多く、補助の方がついていただくことでそこさえカバーできれば、普通級で生活できる子どもは大勢います。実際自分の子どもも、主治医から、補助に入ってもらつて普通級で過ごすことが発達には一番望ましいと言われましたが、普通級の補助はその子だけに入ることはできないと言われたため、普通級は断念しました。
- ・支援級の子どもでも補助がつけばできることは各段に増えます。支援級の子どもも、補助があれば普通級の交流に行きやすくなります。

- ・ 3 番目です。通級制度を全ての学校に設置していただきたいです。
- ・ 通級制度ですが、まだ全校設置できていないため、双方の学校との連携だけでなく、親が児童を送っていかねばならず、仕事を持つ母親は仕事を断念せざるを得ない状況です。これは社会にとっても大きな損失だと思われまます。
- ・ 4 番目です。療育の充実です。
- ・ 今、30 人学級に 1 人か 2 人は必ず何らかの発達障害児が在籍すると言われるご時世です。発達障害の子どもたちの療育、教育に力を入れ充実させることは、いじめ対策に力を入れたいとの市長の考えに必ずプラスの効果になると思われまます。
- ・ 発達障害児は一見見た目が普通なため、外出時健常児と全く変わらないので周囲に打ち明けづらいです。家族は常にストレスにさらされています。発達障害の情報の周知や親のサポートも急務といえます。
- ・ 子どもが輝ける場所をつくることで、その親も輝けます。子どもとその家族が輝ける場所としての名古屋になれば、ほかの何にもかえることができない価値になるのではないかと考えています。人が輝いてこそ文化も輝きを増すと思います。
- ・ あともう 1 点お願いがあるんですけども、今回の時間帯は 6 時半から 8 時半ということで、子どもを 2 人抱えている母親には出にくい時間帯です。しかも、私の主人はサービス業のため、土日は休みではないですし夜勤もあります。たまたま今日は休みだったので参加することができました。
- ・ 発達障害児を抱えている家族は切羽詰まっている状況であることをご理解いただければと思います。小学生、保育園、幼稚園児の子どもを持っている子どもの預け先のない主婦は、土曜日の昼間も平日の夜も外出は難しいです。平日の昼間をタウンミーティングの時間に割り当てる日が数日用意されているとありがたく感じました。
- ・ 以上です。

#### 【コーディネーター】

- ・ ありがとうございます。
- ・ 途中で切ってしまいまして、すみません。
- ・ 最初の方、テーマ 1、2 ということでしたけれども、高齢社会が進む中で、いわゆる施設の無駄、負担といったものを市民に負担にならないようにしろよという解釈、ご意見だったということでもよろしいですね。
- ・ 2 人目の方からは子育てについてのご意見でした。とりわけ学童ですね。今、父母で運営されているところをうまく市運営にできないのか。特に子どもが増える夏休みの運営が何とかならないのかという話でしたね。
- ・ 3 人目の方、災害の話は後ほど訴えていただくということでしたが、あとは敬老パスを維持してもらっている市長への感謝のお言葉であったと思います。
- ・ 最後、4 人目の方は、とりわけ発達障害のお子さん、支援級の話ですね。そこに補助教員を配置するとか、普通教室に通級できるようにするとか、あるいは療育そのものを充実していくという話をいただきました。
- ・ こういうタウンミーティングの開催時間に関するご提言もいただきました。
- ・ そのような話でしたが、市長さんいかがですか。

【市長】

- ・順番にいきます。
- ・1人目の方の税金の無駄遣いをやめよと。これは大事なことで、わしは日本で一番給料の安い市長、一番無駄遣いがない市長ということ。自分でやらんことはね人にも言いません。当たり前ですけど。一番難しいことだこれは。
- ・ボストン美術館は、悪いけどわしが決めたんじゃないもんで、わしが決めたんでないこれは。そこはちょっと誤解せんように。

【1人目】

- ・その評価を生かして。

【市長】

- ・まあそういうことですわ。あと、庶民的なものでもつくるほうがよかったかもわからんな。
- ・お城のほうは、まあいいけどよ、あんまり考えが違うでけんかになるといかんもんで、お城のことは。レプリカじゃないですよあれ。本物をもう一回つくるんです。歴史的建造物の復元というのがあって、名古屋はああいうことをやらなかったら、大阪までリニアが直通したとき本当に魅力のない都市に仮になったとすると、経済力がものすごい落ちて、福祉がどえりゃあ悪なりますよ。そこ間違えないようにせないかんということです。

【1人目】

- ・その根拠です。曖昧な。

【市長】

- ・あんなん、寄ってくるに決まっとるがね。世界に1個しかあれへんのだで。自慢になるで一生。一生でない、1,000年ですよ。
- ・2人目の方の、学童とトワイライト。やっぱり最近そういう話があるねこれ。今調べておりますけど、トワイライトへのくらの生徒が行って。学童のほうやっぱり人気があるんじゃないかというのがありましてですね、ちょっとこれ言うとややこしなるけど、同じような気持ちではおります。
- ・3人目の方が敬老パスはって、絶対値上げしません。
- ・河村さんが好きだよと、ありがたいです。今日来てよかった。実際はやけくそでやりますんで私も。何でもかいうと、やっぱり政治をやる者は、パブリックサーバントと英語で言いますが、市民並み給料が、僕らみたいな給料でやっていって。ほんで公務員も給料みんな辛抱して、減税でもしながら、世界一の福祉を届けるのが広がれせんといかん。名古屋でやっとならで、広がれせん。名古屋はあれですよ、日本一給料の安い市長がおりますけど、間違いなく日本一の福祉ですよ、間違いなく。
- ・なぜできるか。減税するとね、税収が増えるんですわ実は。100億ぐらい減税してますけど、今300億以上税収が増えてます実際には。ちょっとわからんかもわからんけど、

そこらでラーメン食ったりするでしょ。そのかわり、わしらとか公務員が辛抱せないかんという政治はやらないかんね。納税者が大事だということです。

- ・ 4人目の方の発達障害の子どもさんの問題は最大の問題ですな、今。今年 30 億基金に積みましたけど。
- ・ アメリカ型と言ったらいいかわかりませんが、日本は教師が全部やる。アメリカは、教育学部の中にほぼ半分ずつになっとなつて、教科を教える先生って半分しかいないんです。あとは、体が不自由だけどどうするんだとか、発達障害ある子をどうやって見ていくのか。親が離婚したけどどうやって生きていく。親が DV であるのでどうやって生きていくかという人が、専門ですよ。専門で半分いるんですわ。というやつを実現していくということで、来年度また相当大きな取り組みをしていくと。
- ・ 発達障害が、養護学校の問題がありますけど、外国の場合は、最近はインクルージョンといいまして、特別に危害を加えたりする場合は別にしますけど、あとはみんな一緒にやると。みんな一緒にやるとどういうことが起きるかということ、例えば 3 年生だったら 6 年生の先輩方がみんなで見るとなる。それがもう大変いいことだということですね、今のところ隔離型になつていきますけど、この際やってみるか。
- ・ オランダなんかの本を読みますと、教室の中で机をなしにしろと。そうすると、子どもが何人かのグループに分かれるわけです。その中にやっぱりいろんな発達障害のある子やなんかみんなおるんだけど、先輩方もおるもんだから、みんなで子どもさんを応援していくというふうに早く持っていきたいなど。

#### 【4人目】

- ・ ぜひお願いします。
- ・ 子どもが子どもを育てるとよく聞きますので、ぜひインクルーシブ教育に力を入れていただいて。

#### 【市長】

- ・ 子どものためにね。俺はもう 70 だで、どっちにしろあと 5 年たったら港区の火葬場行くようになりますんで。わしは八事だけ。やっぱり子どもたちを応援していくと、みんな 1 人ずつ。立派になれよ言って。いろんな環境があるけど。それがやっぱり全てじゃないですか。それについて、今までちょっと冷たいと思ってますけど。
- ・ その中で、まずは精いっぱいやるとるけど、さらに進めますから、請うご期待でいいと思います。

#### 【4人目】

- ・ 早急な対応をお願いいたします。

#### 【市長】

- ・ わかりました。

#### 【コーディネーター】

- ・市長ほか、市の方、いかがでしょうか。

### 【企画調整監】

- ・大変貴重なご意見をいただきまして、どうもありがとうございました。
- ・市といたしましても、今市長が申し上げましたように、「NAGOYAをつくろう！」の7ページに戦略1というのがありまして、子どもや親を総合的に支援し、次代を担う人材を育てますというようなことがありますけれども、市長からは、これでは全然だめだと言って怒られております。
- ・とにかく子どもさんの問題については、次の計画の中の一丁目一番地、子どもをいかに大切にしていることをしっかり役人としても考えろと指示をいただいておりますので、もちろん発達障害の関係の問題については、教育委員会、子ども青少年局を含めて、これからかなり議論する必要があると思っております。
- ・学童の問題も同じような形でして。トワイライトスクールとトワイライトルームと学童保育の3つありますので、それぞれの整理の仕方、どうやって子どもさんを将来に向けて大切にしていくかといったようなことについては我々としても真剣に考えてまいりたいと思っております。
- ・敬老パスのことにつきましてもお尋ねいただきましたけれども、実は、市長に「もう少し持続可能な敬老パスとするために、もう少し負担を多くしてもいいんじゃないか」と提案したのは私です。そうしたらかなり怒られました。だめだ。年齢制限を上げることもだめだし、一部負担金を上げることもだめだ。さらに、敬老パスについても使いやすい制度にしろという宿題もいただいております。ここ2~3年で市民の皆様のご意見を頂戴しながら、どういう持続可能な敬老パス制度をつくったらいいかということについても考えてまいりたいと思っております。

### 【市長】

- ・今のお話、シンボルでいうとね、一人の子も死なせない名古屋。これをぱっと言ったんですよね。一人の子も死なせないという、ものすごい手厚いものが要りますよ、予防的ケア。こんだけ名古屋でやっとならなくても、やっぱり死んじゃう子どもが、本当に悲しいことに。親が殺す。そういう気持ちやから、実際に一人の子も死なせない。それでいきますので。全力投球します。お願いします。

### 【コーディネーター】

- ・ほかにいかがでしょうか。
- ・4人目の方に、私から逆質問ですけれども、事務方でも、この開催時間帯（18:30~）でよいのかという話もしていました。すぐ改善はできないと思うのですが、例えば、各区で昼間やるという話になると、夜も合わせると32回もやらなくちゃいけない。それは現実的ではないでしょうから、そこまではいかないまでも、幾つかの区をブロックにして昼間の時間帯に開催するとかそんなようなやり方でもよろしいでしょうか。

### 【4人目】

- ・もちろんそれは考えております。
- ・全て昼夜とやるとかなりの回数になるので、それはただ無駄遣いになって。

【コーディネーター】

- ・そういうことですね。

【4人目】

- ・そこまで思っていなくて。例えば駅に近い区役所だと、ちょっと離れた位置に住んでいても地下鉄に乗ればいなど。

【コーディネーター】

- ・わかりました。それだけ確認したかったんです。
- ・総合計画の策定に当たっては、様々な方から声を聞く必要があるとの認識の下で、本日のようなタウンミーティング以外に、若者、アンダー39歳を対象にした座談会のようなことを行う予定もあるようです。人数の限りがあると思いますけれども、こういう機会にも参加していただきたいと思います。
- ・私が時間を使ったらいけませんけれども、大事な話の一つでしたので、逆質問してしまいました。
- ・さて、2つ目のテーマでございますが、都市像3「人が支え合い、災害に強く、安心・安全に暮らせるまち」。この中には防災の話もあれば防犯も含まれます。また、都市像4「快適な都市環境と自然が調和したまち」ということで、都市環境、自然のこと、地球温暖化とかいった地球環境問題のような話もこの中に入っているかと思います。
- ・先ほどと同じように、挙手された方を私が指していく方法で進めていきたいと思いますので、よろしく願います。いかがでしょうか。
- ・奥の方、願います。

【5人目(中川区)】

- ・渡したいものがあります。市長さんに書いた手紙を。

【市長】

- ・ありがとうございます。

【5人目】

- ・町内会の区政協力委員をやっております。
- ・昔市場があった周りに化製場がありました。そこで結局においが発生していたんですけれども、今年去年あたりはもっとひどくなりまして、大変なことだということで、今手紙を出しました。市長に出しましたようなことを皆さんで取り組んでおりますけれども、ぜひよく知っていただきたいということで、お話しさせていただきます。
- ・ここはカラスも昼間は300から400羽くらい飛んできてまして、あたりに白い糞をまき散らしていくという状況で、そういう町です。これを何とかしてもらいたい。とりあえず、

まず市長にこういう状況を見にきてもらえればありがたいなと思っています。そんな町があるということをまず知っていただきたい。

- ・今年、道路の路線価格が発表されました。路線価格のことでやってみたところ、決めるときにこの土地を見に来ていないのに路線価格は決まっていた。それも、よそのルート、よその地域と同じ率で上がっているという、非常に不公平なことをやられているということ。ここは住宅地になっておりますので、もう少し住みやすい町にしてほしいということです。もう少しじゃなくて、もっと住みやすい町にしてほしい。ぜひ市長の力をかりられたらありがたいなと思ひまして、くれぐれもお願いしたいのは、まずこの町に来て現状を見ていただきたいということです。よろしく願いいたします。

#### 【コーディネーター】

- ・6人目の方。
- ・後ろのほうに座っている方、挙手見られないですけれども、いいですか。ほかにはいかがでしょう。

#### 【6人目（中川区）】

- ・今お話しされた方は知っていると思いますけど、ちょうど今時分から、西風が吹いてくると、数年までは嫌なおいが来たんです。
- ・食肉処理場がせつかくなくなったので、あの近くの空き地に住宅業者が、高畑の地下鉄も近いしあおなみ線の駅も近いということだけで、よそから、これは主観ですけれども、業者にきちっと全部教えていただけずに一面的に言われて進まれたんだらうと思うんですけれども。
- ・1つは、せつかく食肉処理場がなくなって、その跡地なんかを4,000坪近くあるわけですから、これを有効活用して、名古屋市としてどういうふうにかきちんと提案してほしい。
- ・私の本意で言うなら、災害のために、その施設も何もつくっておらなったら、例えばもしも津波が来たら名古屋駅まで水が来ると言われとるんだから、大きな避難所をつくるとか、名古屋市の災害備蓄所をつくるとかいうことを積極的に打ち出していただけんかと。要するに、業者がいろんなことを考えてこそそこそとやる前にビジョンを出していただきたい。それは早急にやっていただきたい。
- ・もう1つは、そういう環境なのに、路線価格、例えば私の住んでいるところ、においもちょっとするんだけれども、そこで千種区のある町より僕のところのほうが固定資産税が高いんです。御承知のように、路線価格の査定というのは地図で見るだけですから、実際上は、くちゆくちゅっと曲がって、ちょっとはすかいになつると土地の評価は下がる。売買価格は俺のところの30倍ぐらいあるのに、何で路線価格は俺のところのほうが高いかというような矛盾もあって、やっぱり前の方も言われたように、現地を見てきちっと評価。税金を払いたないで言うんだととらずに、やっぱり目で見て、そこもちゃんとビジョンをつける。
- ・河村市長の前の前の前の前の杉戸市長がこう言ったんです。名古屋市だって、台所も要るからしょうがないと、こう言ったんです僕の前で。だから、河村市長に文句を言って

いるんじゃないくて、そう言われた中で我慢してきたんだから、せつかく空き地ができたんだから、早急に本当に住民が住んどってよかったというようなビジョンを早急に出して。

- ・いっぱい言いたいことあるけど、そんなもん、3分で規制されたらこれだけしか言えんもんで。まだいっぱい言いたいけれども、我慢します。
- ・以上です。

#### 【コーディネーター】

- ・ありがとうございます。
- ・身近な生活産業と住環境ということで大事なことです。次期総合計画中間案についてご意見等をいただく場ですので、次期総合計画中間案の“この部分をこういうふうにしてほしいということ”をご発言いただくとありがたいです。
- ・ほかにいかがでしょうか。
- ・2度目ですね。先ほど災害の話も言われておりましたが、あわせてご発言ください。お願いします。

#### 【3人目】

- ・先ほども申し上げましたけれども、やはり災害が来ると、今の方もおっしゃったんですけれども、津波だとか地震が来るということで、この建物をきちんと。耐震か何かやってみえると思うんですけれども、今来たら潰れるかなと思う。
- ・とりあえず電気だとかインフラ。地中化は難しいと思うんですが、電信柱が倒れちゃうと、やはり救援物資とかが届かなくなりますから、電柱をしっかりと地中化するのかをやっていただきたい。
- ・災害になると、下水だとかが使えなくなると非常に不衛生になりますので、下水道の耐震化を今やってみえると思うんですけれども、ぜひ早急に進めていただきたいということをお願いします。
- ・以上です。

#### 【コーディネーター】

- ・ありがとうございます。
- ・あともう一人ぐらいお指しすることができますけれども、いかがでしょうか。
- ・なかなかこういう場で意見を言いにくいと思いますけれども、この際ですから。
- ・ありますか。勇気を持っていただいてありがとうございます。

#### 【7人目（中川区）】

- ・中川運河の近くに住んでおります。
- ・前から思っていたんですけれども、中川運河にかかる橋、長良橋のつけかえを完成されたときに勾配がものすごくあるんです。私たちは年齢も高くなって、自転車でそこを利用させていただいていますけれども、とてもじゃないけれども自分の力で漕ぐなんてことは難しいです。年齢が若かったときでも、何でこんなに高くする必要があったのかな、

何か理由があってそうされたのかなと思っておりました。

- ・工事される課はどこになるかわからないですけども、一応看板を見ましてお電話差し上げましたら、端から端ですけども、おりたところで長良町のほうに土を盛って、橋は高いですけども、おりたときに土を高くして、なるだけ勾配を緩やかにするという返答をいただきまして、期待しておりましたけれども。多少なりともあったのかもしれませんが、今私たちが長良町のほうから長良橋を渡るにつきましてはとても大変な思いをしております。
- ・私、一宮にお友達がおりますけれども、もともと名古屋に住んでいた子があちらに結婚して。「私ね、河村さんのファンなのよ」とこの間も言うておりました。ぜひその辺をご回答いただきたいと思うんですけども、よろしくお願ひします。

### 【コーディネーター】

- ・最初5人目の方のご質問は、においの発生。住環境の話ですね、カラスの問題の話も出ました。その割には路線価が高くて、税金だけは上がってしまうような状況もあるという話でありました。
- ・6人目の方からは同じ系列のお話でございまして、食肉処理場の跡地の開発についていかがなものか、何かないのか。市がある程度考えを出してもらう話も必要ではないか。
- ・5人目の方も、この町に一回見に来てくれという話があったかと思ひます。
- ・3人目の方は先ほど出した質問と同じで、津波の対策だとか建物だとか、インフラの話ですね。下水道だとかの耐震化、この前北海道の地震でありましたブラックアウトじゃないですけども、電線が切れてしまうのは困ってしまいますので、そういったライフラインの地下化についてのご意見をいただきました。
- ・最後7人目の方は長良橋、かなりローカルな話になりましたけれども、橋の勾配がきつくて苦労してしまうというお話でした。橋そのものの勾配じゃなくてということですね。橋に行くまでの間の勾配がきついということですね。

### 【7人目】

- ・何か理由があってそういう高さになっているのかなと思うんですけども。

### 【コーディネーター】

- ・かなり個別の案件のことなので、どこまでお答えできるかわからない部分もあろうかと思ひますけれども、まず市長さんお願ひします。

### 【市長】

- ・まず5人目の方の話、一遍見に来いと。前行きましたけど、もう一回ちゃんと行きますんで。連絡して一遍案内してもらって。区長に高畑のところをどうするか、何年か前にも報告するとは、そうやって聞いとったはずだけど、どうなっとるんだという話で、ちょっと後で区長に話をさせます。
- ・長良橋の勾配の話も、ちょっとこれはあんたが答えないかん。
- ・あと、電線の地中化は、日本一の地中化率にしようかって今考えとるんです。

- ・下水道の耐震化も結構重要なんで、それ結構進んどるんですよ、名古屋は。
- ・この間、思わぬことに気づいたんだけど、校門の前まで耐震化はチェックしとるんです。問題は、そこから学校の中の便所だとか給食つくるところとか、保健室がある。そこをつなげと、一階でもええで。
- ・そうすると、いざ何かあったときに、要するに、避難所ですわね大体学校って。そこでトイレも使えるし、飯も食えると。保健所なんかには比べると大きいですよ。これは多分、やろうというのは日本中で名古屋だけだと思いますけど、これは請うご期待ということでございます。
- ・区長、何かしゃべりゃあ。

#### 【区長】

- ・ご指名ありました。中川区長でございます。
- ・まず、5人目の方からのご意見につきましては、総務局、財政局、健康福祉局、住宅都市局等々、区役所だけではなくて関係局が庁内連絡会という会議を開催いたしまして、あその土地をどうやって活用していくか。1.6ヘクタールもある、中川区にとっても非常に重要な土地でございますので、どうやっていい活用をしていくかという会議がございますので、一度こういうご意見があったということもその会議に報告させていただいて、どういう活用、また災害拠点にやっていけるかどうかということも含めて話をさせていただきたいと思います。

#### 【市長】

- ・会議ばっかやっとなって。

#### 【区長】

- ・なかなか進捗していないのが現状でございます。

#### 【市長】

- ・どうしてだ。皆さんにわかるように。

#### 【区長】

- ・この土地がもともと、土壌からヒ素が検出されたということで、その辺の対策ですとか、撤去工事等々やると非常に多額の費用がかかってくるという状況もあると聞いておりますので、なかなかすんなりと何かやろうかというわけにはまいらないというような話を聞いておるところでございます。

#### 【市長】

- ・においはどうだ。

#### 【フロア】

- ・申しわけないですけども、そこのところをひとつ何とかどうしてみようと考えてみえ

るのか。

【区長】

- ・本当にカラスとかがたくさんおりまして、先ほど申されたように化製場がまだその近くにあるということで、環境局も含めていろいろ対策もとっていただいているんですけども、なかなかそこまでしっかりと、全くにおいがないというような状態にはならない現状ですので、そこら辺も関係のところをしっかり伝えながら、対策も含めてやっていきたいと思います。

【市長】

- ・何年やっとする。

【区長】

- ・関係部局にそういうお話をさせていただきながら。中川区だけでは何ともならないような問題もありますので。
- ・中川区の大事な土地ですので、そういったお話はさせていただきたいと思います。

【コーディネーター】

- ・よろしいでしょうか。
- ・橋の勾配の話はいかがでしょうか。

【区長】

- ・橋の話は、済みません、ちょっと関係局に一遍聞いてお答えしたいと思いますけれども、土木局の関係ですよ。

【7人目】

- ・工事中のときにお電話差し上げました。あれは、私たち年齢の高い者には絶対無理だなと思って。市長さんにも上ってほしいなとか。

【市長】

- ・そう急かい。

【7人目】

- ・急ですよ。

【区長】

- ・市長さんがよく行かれるという喫茶店のそばですね。

【7人目】

- ・そうです。

- ・だから、何であんな勾配を高くする必要がある。何かほかに理由があればあれですけども。高くなって、長良町におりたりするところを土盛りして、橋の高さはあっても緩やかにするという返答をいただきました、電話したときに。
- ・そうなるのかしらと期待しておりましたけれども、全然いかんですわ。

【コーディネーター】

- ・今、状況はわからないみたいですので、また改めて。

【7人目】

- ・完成しちゃっているからあれですけども、向こうへ行くのが皆さんきついと言っています。

【市長】

- ・怒らないかん。

【区長】

- ・そういうご意見があるということはしっかりと関係局に。

【コーディネーター】

- ・水面と橋の高さの関係というのものもあるのかもしれないね。

【7人目】

- ・でも、あそこだけ高くする意味ないですよ。

【コーディネーター】

- ・いずれにしても、これについては今すぐには答えられないみたいですので、関係部署から改めてということ。

【7人目】

- ・高いなら高いでいいんですけども、おりたところとか向こうへ、両方ですけども、土を少し盛ってあれば、上るのにも緩やかに上っていけるかなと思うんですけども。

【コーディネーター】

- ・橋そのものは変えなくても、その間のところの対応が何かないか。

【7人目】

- ・そういう回答が来たから、そうされるかと思って待っていたんです。

【コーディネーター】

- ・わかりました。

- ・いずれにしても、今ここでは回答できそうもありませんのでお許してください。

【7人目】

- ・完成しちゃっているから。

【コーディネーター】

- ・区長さんからどうしてそういう経緯になったかと。今さら直すこともなかなかできないけれども、経緯だけは知っておかないと区民としてはちょっとなという感じですね。

【区長】

- ・3人目の方から、建物大丈夫かという話がありまして。中川区役所の建物についてはご安心いただいて大丈夫。耐震化が済んでおりますので。どうぞよろしく申し上げます。

【コーディネーター】

- ・ほかに市から。よろしく申し上げます。

【企画調整監】

- ・カラスの問題、市としても、これ大変苦慮しておりまして。実は、有効な手だてが今のところない。カラスの駆除もしておりませんし。
- ・ですから市民の皆様には、やっぱりごみをあさるもんですから、ごみも今後、カラスがつつきにくくというようなお願いしかしておりませんので。そんなにひどければ、一回環境局にもお伝えして、例えば現場を保健所と一緒に見に行くとか、今のところはそんな対応しか。
- ・防災のことについてお尋ねいただきました。
- ・先ほど映像でもありましたように、名古屋の場合も雨が降る機会が大変多くなってきておりますので、まず、東海豪雨の経験がありましたので、50ミリを超えるような雨については徹底的に、要するに浸水にならないような対策をほぼ終了しております。もう少し精度を上げまして、60ミリぐらいの雨でも対応できるような、レベルをアップしてやっております。
- ・この水準は、例えば100ミリ、猛烈な雨が降っても、市民の皆さんに床上浸水まではならないような対応策を今度の計画の中で位置づけて、さらにレベルアップしてまいりたいという状況でございます。

【コーディネーター】

- ・よろしかったですね。
- ・次のテーマにいきたいと思います。都市像5です。「魅力と活力にあふれ、世界から人や企業をひきつける、開かれたまち」。世界に冠たるNAGOYA!を目指しましょうという都市像5。それに加えまして、この総合計画中間案全体を通してのご意見でも構いません。
- ・同じように進めていきたいと思います。どなたからでもよろしいので、挙手をお願いし

ます。どうぞ。

### 【8人目（中川区）】

- ・今日は、お忙しいところどうもありがとうございます。
- ・最近、時の人で九州の大分の尾畠春夫さんですかね、3歳かなんかの子を山へ登って見つけてヒーローになっているんですけども、この人は65歳で魚屋をやめて、それからあちこちボランティアで飛び歩いていると。
- ・実は、私も今日たまたま午前中傾聴ボランティアを、社会福祉協議会に登録してやっているんですけど。そのほかにも、市営住宅で応援団ボランティア。
- ・バブルの絶頂期にできた市営住宅が、私は井の中のカワズで中川区しかわかりませんが、よく依頼があって行くんです。独居の年寄りの、70～80代の男が1人あるいは女が1人で結局何もできず、家の中が新聞紙や何かでゴミの山です。そういうのを社会福祉協議会で協議して2～3人で団体を組んで行って、1回では済まないのでも2～3回やって。
- ・僕は親の一戸建ての家に住んでいますから、これからもそういう支援をお願いすることは多分ないだろうと思うんですけども、実際入ってみて、大変だなと思うんです。段差があるし、間仕切りはよくないし。そんなことで、今はいいかもわかりませんが、さっき河村市長は、俺は八事へ行く。私は恐らく港の南陽町へ行かならんと思っています。私は20年生まれですから河村市長より3つくらい上で私のほうが先に逝きますから。
- ・恐らく中川区にこれだけのものがあるということは、16区の中にもっともっとあると思うんです。尾畠さんは全国を飛び歩くけれども、私は中川区の中でボランティアをやっております。そんなことでちょっと危惧しておりますので、これで手を打つとというようなことがあったら、区長並びに官のほうから説明いただければと思います。
- ・以上です。

### 【コーディネーター】

- ・ありがとうございます。
- ・どちらかという、都市像1のお話に近いかもしれないですね。
- ・ほかに都市像5についていかがでしょうか。世界に冠たるNAGOYA!ということ。
- ・後ろのほうにいらっしゃいました。どうぞよろしくお願ひします。

### 【9人目（瑞穂区）】

- ・図書館を考える会の活動をしているので、そのことで言いたい。
- ・全般の問題として、総合計画の中で、市政運営の取り組みの中で、市民への情報発信、情報公開に努めますということがうたわれているんですけども、例えば最近の名古屋市の学校の統廃合にしても、市立高校のわからない説明がありましたけれども、最初の案をつくる時に有識者懇談会とかいうことをよくやるんですけども、その会合が非公開でやられることが多いですね。その際に追及されるから、情報が明らかになると市民に混乱をもたらすというような。

- ・図書館についても、アクティブ・ライブラリー構想というのがありましたけれども、これも最初つくった段階で議論したことは非公開ですね。ですから、基本的に、市政を進めるときにいろんな計画があると思いますけれども、情報はきちんと市民に伝えてほしいということです。
- ・中川のことなので、先ほど、最初に富田の図書館のことを言われた方がありましたけれども、富田図書館の駐車場ですけれども、今広いと思いますけれども、50台近くあるんですけれども、それを3分の2縮小するということがある。
- ・これについても、縮小しますという工事の計画について発表はあったんですけれども、なぜそういうことをするのか。中川区の区政運営方針を見たら、富田図書館の利用について、「利便性を図ります」と書いてあるんですけども、駐車場を減らしてしまわれるということは利用者にとっては不便になることですから、どうしてそういうことをするのか。これはやっぱり工事を始める前にちゃんと説明すべきだと思います。
- ・ですから、全般的に市政運営を進めるに当たって情報公開を徹底してほしいということをお願いしたいと思います。

#### 【コーディネーター】

- ・ありがとうございます。
- ・ほかにはいかがでしょうか。遠慮せずどうぞ。

#### 【10人目（中川区）】

- ・市長の近くに大きな電機メーカーがあるんですけれども、名古屋城のエレベーター問題が盛んにどうこう言われておるわね。あの工場のエレベーター、昇降機というのは、丸栄では塗装した扉、東郷青児の絵が描いてある。これが日本で一番最初。テレビ塔のガラス張りのエレベーターは、やっぱり最初。エスカレーターも、ムード型といってガラス張りで足元からライトを当てるのも最初。エスカレーターでスパイラル、普通階段で上がるべきものをくるっと回しながら上げるという方法を考えておるのもあそこ。
- ・で、私が言いたいのは、今名古屋城のエレベーター云々と言われているんですけれども、これを油圧式のエレベーターで考えると、中には構造的に考えてピットが不要になるようなエレベーターもつくれるんです。
- ・身障者の方も我慢する、一般の方も我慢するということで、カプセル状のものを油圧式エレベーターで。要は天守閣まで行けばいいんですよ。しかも、地下からじゃなくて、木造部分のところをエレベーターにすればいいですよ。こういうことを検討させたりなんかしたらどうですか。
- ・次のことは、松重閘門のところを堀川の連中が盛んに、掘削してもとに戻して船を通すと言っているんですけれども、あれは閘門の建物の構造だとか地盤のことを考えたら少々無理だから、渡しの。市長は世界一、日本一というのが好きだから、あそこの部分はエレベーターで船を上げて川を渡すという構造はどうですか。
- ・これを基本的に考えたのは、実は堀川端にしても運河端にしても材木屋さんがいっぱいあった。このときに、あの川端の道にはトロッコのレールがあったはずですね。それでトロッコでもって荷揚げした材木を製材所へ運んだ。こんなような歴史的なことも考え

て、松重のところはお客さんが船に乗ったままエレベーターでずっと上げて横滑りさせるとい構造はどうか。これも日本一になると思うよ。

- ・市長が言っとる、どえらいことになると思います。
- ・次、私は市長から孫をもらった。皆さん、何かなと思うけど、はち丸君ですわ。そのもらったはち丸君は大事に今も大事に育てとるよわし、まだ今も。
- ・それは何かというと、この中川区の野崎白菜。尾張結球白菜、はくちゃんというようなものをつくったりなんかしてやっているけれども、あれを400年祭のときに提案したのは、実は私なんです。で、市長からはち丸君をもらった。これは市長の孫だと思って一生懸命育てとる。一時はちょっと盛り上がったけれども、その後盛り上がらない。なぜかという、白菜をケーキなんかに入れたりなんかしとる。そうじゃなくて、白菜のいいところをもっと導かないかん。
- ・尾張の人間は、方領大根にしても越津ねぎにしても、経済的でおいしいものということをよく考えているんだね。結球白菜も早く煮えて甘味が強いということで、卵とじなんかにもものすごく合うんだよね。そういう使い方でやって大量消費をせんことには、やっぱり中川区の財産にはならんと思う。粉末にしたのをちょこっと入れただけではね。
- ・もう1つ。市長、中川区に何で大学がねえの。大学をつくるぐらいの土地はあると思うよ。だけど、中川区に大学がないのは。八田、戸田のほうも含めて、1つぐらい大学を持ってきてくれると、若い中川区になる。若い人の発想というものがある。私はそこを狙っておる。
- ・最後になるけれども、市長、昔、庄内川の松蔭公園のところ、皆さん、市の中心のほうからシジミとりに来てくれよるんだ。大層な人が来とる。そういう写真も残っている。市長、覚えない。

### 【市長】

- ・言われとるけど、来たことない。

### 【10人目】

- ・尾頭橋で皆さん乗りかえて、市電でこの松蔭まで来よって。夏の暑いときにも来とって、1日水に浸かって涼んで、帰りには明日の朝の味噌の実に1升くらいずつシジミを持って帰った。
- ・そのシジミが、最近あそこにはない。松蔭ではとれない。とれたとしても、食えないんじゃないかと言われるけれども。確かに食えんです。勇気を持って食べれば食べれます。
- ・藤前干潟のシジミなんかでも、何倍に汁を薄めて食べたら食べれるかとか言うているんだけれども、愛知万博以降になってきて、ESDという持続可能な環境教育というやつで取り組んだら、庄内川は塩分が少ない。
- ・その原因は何だというと、やっぱり皆さんがジュースだビールだいうのを昔の時代よりよっぽど飲んだり、また食べ物の洋風化も加わって、真水をいっぱい使って下水処理場で真水にして、それを庄内川へ流している。だから、豊公橋からの間に5つも真水を流すところがある。それが全部左岸につながっている。こういう環境的なこともひとつ考えながら、塩分をどうしたらいいか、これも私は考えました。

- ・中川運河の塩分は非常に強いです。で、コノシロが死んだりボラが死んだりする。あれを入らんようにすればいいわけね。それか死なんように、塩素……。

【コーディネーター】

- ・時間もありますので、最後、コンパクトにまとめていただけますか。

【10人目】

- ・わかりました。やめます。

【コーディネーター】

- ・まとめていただいたらよかったですけれども、切ってしまいまして申しわけございません。
- ・最後に本当に一言だけお願いします。

【3人目】

- ・まとめということかというと、先ほどおっしゃった急な坂、私も仕事をやっていたときに急な坂があると、車でやっていると、事故につながります。人も車も事故につながりますので、本当に急な坂というのは非常に危ないですから、それは直していただきたい。
- ・スポーツセンターとか図書館は、指定管理者制度を使って公設民営という形でやっていると非常に助かるかな。日曜日とか土曜日に使いたいなと思っても6時で終わりだとか。9時ぐらいまでやっていただきたいなという。このところ、図書館とかスポーツセンターとか、コンビニだとかが入っているところも聞いておりますから、その辺を非常に使い勝手がいいようにやっていただきたいなということです。
- ・先ほど言っていた、ヒ素が多くてどこも使えないということですが、先ほどおっしゃったみたいな避難所であれば、食物だとか食料品を扱うような施設じゃないものですからぴったりじゃないかなと私は思うんですけれども。
- ・非常にカラスが多いということで、この対策としては、お願いというか、私なんか猫だとか犬とか引かれたものがあるとすぐ110番して、危ないですからということですすぐ片づけていただくようにします。市がとるとききれいな形になる。これは市の方に感謝しています。本当にすぐやっていただいて。

【コーディネーター】

- ・もうちょっとコンパクトをお願いします。

【3人目】

- ・あと、名古屋城ですが、市長がおっしゃってみえるように、本物をつくっているのは本当に大賛成です。国宝である姫路城だとか熊本はエレベーターなんかついとるか、逆に。だから、非常にいいものです。障害者とかの方には非常に気の毒だと思うんですけれども、本物をつくって、名古屋に呼び込みたいのは本当に大賛成です。
- ・以上です。

【コーディネーター】

- ・ご協力ありがとうございました。途中で話を切ってしまいまして済みません。
- ・時間もありませんから私がまとめることはしませんが、まずは、市長さんからコメントをお願いいたします。

【市長】

- ・8人目の方のボランティアは、一遍区長はよう考えてよ。いろいろ皆さんがやりやすいようにやってちょういことですよ。尾畠さんみたいな立派な方々が出てくるとええです。

【8人目】

- ・ドア一つにしても、かなり劣化してきておるんですね。

【コーディネーター】

- ・段差とかいう話ですかね。

【市長】

- ・そういう情報をもらえるだけでも、どえりゃあいいで、ひとつ区長頼みます。
- ・9人目の方の富田の図書館の駐車場が3分の2減った、縮小したと。これはどういうことや。これ、区長も知らんかね。教育委員会の話になるでいかんかもわからん。利用状況を勘案してということは、それだけ車で来んと。必要ないと言っとらっせるで。
- ・10人目の方のお城のエレベーター。あれはまさに歴史的なことですけど、それはそれでいろいろ相談しております。今度技術コンペやりますけど。
- ・言っときますけど、油圧式があるにしても、特にエレベーターは小さいやつじゃいかん言うとったで。11人乗りだと、柱は10本、梁30本とらないかんのです。そうなるとうなるかいうと、鉄骨で組なきゃいかん。となると今とどこが違うんですか、今の名古屋城と、こうなっちゃうでしょ。わしが福祉のほうに言っとるのは、やっぱり昔の本物のお城に上がれるというところがいいんじゃないのと。ほかとくわけじゃなくて、一応工夫もしていくということだで。
- ・全然違うお城だったら、今のままでええじゃないかこれ。そのかわり世界の大恥になりますよ。図面を描いた人が泣きますわ、泣きます。そういうふうに思っとりますんで、これまたコンペやります。
- ・松重閘門をエレベーターで動いたらどうか。これはウルトラ発想でございますけれども、ええかどうかちょっとようわからんけど、一応あそこも昔みたいに戻そうという気持ちも結構強いんですよ。ぐるーっと回れるようなことで。だけど、そんな余分なことをやらずに上に持ち上げろという。一遍ちょっと頭に入れときますわ。
- ・中川区に大学はにゃあと。これはどういうもんですかね。あってもええわな。土地もあるんだで、一遍誘致したらどうだ。簡単じゃないけど。学生が来ないかん。
- ・シジミとりの庄内川。これはやっぱりきれいになるとええわね、庄内川。港の区政の偉い様が自分の夢だと言っとござったけど、今度、某製紙会社からの水がありますので一

遍相談して、顔を立てる方向で、一段と泳げるような川にならんか挑戦しようかしらと今しとるところです。

- ・急な坂は一遍、昔のお嬢さんがちゃんと返事もらっとるんだでよ、区長、うそを言っとったらいかんで、ちょっとフォローしたってあげてよ、長良橋。
- ・図書館、スポーツセンターなんかはどんどん民営化を進めていくということで、決まっていると思いますよ。だって、公務員でないと世のため人のためにやらんような言い方は、むかついとんですよ本当に。あれですよ、倒産するかわからんいう恐怖の中で努力する民間の人のほうがはるかによ働きますよ。頭も一段と下げます、いらっしゃいませって。
- ・お城は本物をつくってと思います。1,000年は大事にしようか、ものすげえようけ人も来るし、名古屋に住んどる人間の誇りになる。つくづく、世界に自慢するものつくってかんと、本物をとつくづく思っております。

#### 【区長】

- ・8人目の方からボランティアのお話をいただき、本当にありがとうございます。
- ・やっていただいてありがとうございます。いろいろ助け合いの仕組みづくりを含めて、しっかりと取り組んでまいりたいと思いますので、よろしく願いいたします。
- ・10人目の方から野崎白菜のお話をいただきまして。野崎白菜につきましては、中川区としても本当にしっかりと発信していくべき中川区の魅力の一つだと考えております。
- ・大変貴重なご意見をいただきましてありがとうございます。

#### 【フロア】

- ・その野崎白菜って種はあるんですか。

#### 【区長】

- ・あります。

#### 【フロア】

- ・私たちも買えるんですか。

#### 【コーディネーター】

- ・買えるそうです。

#### 【フロア】

- ・家庭菜園ですけれども、私たちが買う種は、見ると外国産の種しかないという感じで。今言われた中川の野崎白菜、そんなのあるなら使ってみたい、育ててみたいって。そんなにたくさんじゃないですけど。

#### 【区長】

- ・長良橋とか水の話は市長から言われましたので、伝えていきたいと思います。

- ・ありがとうございました。

#### 【コーディネーター】

- ・課長、お話ありますか。

#### 【企画課長】

- ・9人目の方の情報公開の、行政計画とかを進めていくときに情報公開をしっかり徹底して透明性を確保というお話だったかと思います。
- ・私どもも今回、今日皆さんのお時間をいただいて、名古屋市の行政計画の最上位の総合計画ということでございまして、タウンミーティングをこうやって開かせていただいて、皆さんのお時間を頂戴しながらやるというのは、透明性の確保といえますか、こういうフルオープンのところでは行政と一般市民の皆様方のお話、ご意見とかご提案をいただいたり聞いたりするのが、情報公開も含めて、行政サービスを進めていく上での最も基本なところだと思っております。
- ・そういったところで、私ども5カ年の計画を、5年ぶりにですけれども、市長以下各区役所を回らせていただきながら、次回の行政計画をつくるに当たって、公開の場で皆様の意見を直接伺いながら、今回中間案ですので、さまざまな意見を反映させていただきながら総合計画をつくってまいりたいと考えているところでございます。
- ・今回の中間案のところにも、皆様のお手元の13ページに市政運営の取り組みというページがありまして、そこに総合計画を進めていくときの行政としての姿勢がまとめてあります。その中でも情報公開とか情報発信といったところをしっかりと取り組んでいくという、行財政運営のさまざまな業務の基本の姿勢を掲げさせていただいているところでございます。
- ・もう1点、今回の進め方で、4人目の方からもいただきましたけれども、タウンミーティングのこの場の時間の設定ですね。非常に貴重なお時間をいただいておりますので、私どもも、タウンミーティングを進めるに当たってどのようなやり方がいいか、私どもなりに考えさせていただいたつもりです。
- ・結果的には、4人目の方がおっしゃられたような、満足のいかない部分も多々あったかと思っておりますけれども、今年度、土日祝日を含めまして半分程度は休みのところで昼間で、昼間働いている方とかも来れるように半分程度そういうのを確保したりですとか、少しずつですけれども配慮させていただいたつもりですけれども、至らない点につきましてはしっかりと捉えて、改善できるところはしっかり改善させていただきたいと思っておりますので、このたびは貴重なお時間をいただきましてありがとうございます。

#### 【企画部長】

- ・いろいろとご意見を聞かせいただきまして、本当に参考になりました。ありがとうございます。
- ・まず、8人目の方の、ボランティアの話。傾聴ボランティアということで、独居老人の方々を中心にやってみえるということで、頭が下がる。ありがとうございます。
- ・ボランティアの方々というのは、いろんな主体、また人ということで、名古屋市も捉え

ておりました。例えば災害ボランティアというのがあったりします。こういう方々の力というのが名古屋市の市政にこれから非常に重要になってくるということで、さまざまな主体の中のご活躍いただく方々の一人と考えておりますので、今後ともよろしく願いしたいと思っております。ありがとうございました。

- ・情報公開については、課長からもありましたけれども、総合計画の中でそのあたりは位置づけさせていただきまして、情報公開のところは進めていくということでやらせていただこうかなと思っております。
- ・大学のことも少しありまして。実は私の部の中に大学政策室というのがございまして、そちらから若干話をさせていただきます。
- ・実は名古屋市というのは、東京都が一番大学が多くて、その次は京都市が多い。3番目が名古屋ということです。名古屋というのは大学が多い都市であって、学生さんたちもいっぱいいるというところがございます。
- ・実際なかなか難しい部分はあると思っております。大学の方々の都合というものもあるのでなかなか難しいですが、学生タウンとして名古屋もこれからしっかりやっていこうということで、計画等もつくらせていただいておりますので、その辺でも頑張っていきたいと思っております。
- ・シジミとりのお話がございました。これは直接ではないですが、持続可能な発展ということで国連で決議されましたその中のSDGsについても、この計画の中で一緒になって進めていくことを考えております。そういった環境に配慮した政策を進めていただければと思っております。

#### 【コーディネーター】

- ・最後に区長と市長から所感をいただきたいのですが、時間もあまりないですから、コンパクトにお願いします。まず区長さんからお願いいたします。

#### 【区長】

- ・皆様、本日は、大変お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。また、大変貴重なご意見をたくさんいただきました。
- ・中川区につきましては、住みやすく人にやさしい魅力あふれるまち・中川を目指して、引き続きやってまいりたいと考えております。本日の皆様の貴重なご意見を参考にさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。
- ・本日はありがとうございました。

#### 【コーディネーター】

- ・続きまして、市長、お願いします。

#### 【市長】

- ・本当にありがとうございました。夜まで真面目な生活でございました。
- ・税金をやっぱり一円でも安くすることが政治の大きい課題。で、日本一の福祉をお届けすると、これが両立するというのは、普通はならないでしょう。福祉をやるために税金

上げなかん言っとるんだで。

- ・何でできたかという、皆黙っとるけどねですね、わしが下げたもんで、実は公務員が1割給料下げたんです、名古屋は。わしが市長になる前は、名古屋市の職員って日本一給料高かったんです。平均年収689万だったかな。今630万ぐらいになっておりまして、日本13位になったんですかね。平均630万。1人頭70万下げたんですみんな、ここらにおる陣は。
- ・2万6,000人おるもんで、180億円掛ける毎年、これ。180億円のお金をつくって、減税もやっておりますけど、給料、コストを上げんでも済んだら、すると税収は増えるんですということになるということをやっとるんで、ちっとは褒めたってちょ。まあそういうことで。
- ・あとは子どもさんの話もこれも最大の問題。名古屋ばっかじゃない。名古屋はまだやっ取る。日本の最大の問題ですよ。冷たいわね。優秀な成績のええやつだけですから。で、あと全部落ちこぼれていっちゃうとかですね、最悪の場合死んじゃう。死なんにしても苦しんだら子どもさんがものすごい数。
- ・それに対して最大の温きやあところをね今やっていこうということ、これは最大の、僕の人生の目標に近いところと思っております。
- ・そんなところで、あとはおもしれえ名古屋をつくろまい。

#### 【フロア】

- ・市長、総理やらなあかん。

#### 【河村市長】

- ・サンキューベリーマッチ。ありがとうございました。

#### 【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・限られた時間の中で、活発なご発言、ご意見、ご質問、ありがとうございました。中には、非常にユニークなご提案もありました。時間の都合上、私が時々皆様のお話を切つて大変失礼なことをしましたが、恨まないでください。
- ・皆様のご意見を聞きながら、総合計画をさらにいいものにしていくということになろうかと思えます。でも市役所だけで行ってまちがよくなるかということそうじゃないと思えます。中間案の冊子の最後のほうにも書いてありますけれども、地域主体、つまり中川区は中川区の人たちが頑張らなきゃみたいな、そういう気持ちがあって、行政の頑張りがあって、両者がうまくかみ合って、ますます中川区、さらには名古屋市がおもしろいまちになり、また、子どもにとってもお年寄りにとっても暮らしやすいまちになるのかなと思えます。
- ・ですので、今まで以上に皆様方、区民の皆様方も市政に加わりながら、行政とともによいまち、よい中川区、よい名古屋をつくっていく、そういうふうになってほしいなと思えました。
- ・どうもありがとうございました。

(以上)